

### 参加費無料

# 多文化ソーシャルワーク荒座

外国人住民の増加・定住化に伴い、神奈川県にも、約 160 の国・地域の約 16 万人の外国人が暮らしています。こうした多文化を背景に持つ人々が抱える生活課題を解決する上で、言葉をはじめとする文化的・社会的背景の"ちがい"に配慮した「多文化ソーシャルワーク」の必要性が高まっています。本講座では、ソーシャルワークの基本的なスキルと、外国人支援を行う上で必要な基本的知識やコミュニケーションスキルについて実践的に学びます。

## 2015年1月~3月

### 土曜日午後、全5回

第1回	1月10日	第2回	1月24日	第3回	2月7日
第4回	2月21日	第5回	3月 7日		

〈主な対象〉 行政機関、NGO、地域等で、外国人住民支援や相談・援助に携わって いる方

〈定 員〉 35名 \* 応募多数の場合、抽選

〈会場〉 かながわ県民センター11階 \*第3回を除く かながわコミュニティカレッジ講義室(横浜駅西口より徒歩5分)

#### 〈申込方法〉

「お名前」「住所」「電話番号」をメール、電話、ファックスのいずれかの方法 でお知らせください。また、差し支えなければ、「ご所属」「支援経験」「講座 で学びたいこと」についてもお知らせください。

\*本講座は原則として全回参加出来る方を対象としています。

やむを得ず欠席する日が事前に分かっている場合は、下記連絡先までご相談ください。

#### <締切り> 2014年12月10日(水) 17:00

※定員に達しない場合は引き続き先着順で受け付けます。

〈申込み・問合せ〉 公益財団法人かながわ国際交流財団

多文化共生・協働推進課(担当:冨江)

<u>TEL:045-620-0011</u> <u>FAX:045-620-0025</u> e-mail:tabunkajoin@kifjp.org

#### 〈カリキュラム〉

回	月日(曜日) 時間	テーマ	講師
1	2015年 1月10日(土) 13:00~18:00	<b>多文化ソーシャルワーク入門</b> [1]多文化ソーシャルワークの必要性と意義 [2]多文化に配慮したソーシャルワークのあり方 [3]外国人支援の基礎知識	・聖テレジア病院スーパーバイザー 社会福祉士 鶴田 光子 ・(特活)多言語社会リソースかながわ(MIC かながわ) 医療通訳 後岡 和代・古山 季玲・移住労働者と連帯する全国ネットワーク運営 委員 大川 昭博 ・(特活)コリアNGOセンター東京事務局長金 朋央
2	1月 24 日(土) 13:00~18:00	<b>貧困問題を抱える人への支援を考える</b> [1]外国人支援と貧困問題 [2]通訳を介した面接のあり方	<ul><li>・移住労働者と連帯する全国ネットワーク運営 委員 大川 昭博</li><li>・ポルトガル語通訳 鈴木 クリスチーナ 美幸 ほか</li></ul>
3	2月7日(土) 13:00~18:00	多文化共生の地域づくりの事例から学ぶ 横浜市中区の横浜中華街周辺と 寿地区のフィールドワーク *フィールドワークにおける交通費は自己負担 となります。	廣野 美賀子 ・ことぶき学童保育指導員・ことぶき青少年広場 所長 石井 淳一 ほか
4	2月21日(土) 13:00~18:00	<b>外国人女性と子ども支援を考える</b> [1]国境を越える女性・子どもの社会的背景とDV支援 [2]やさしい日本語をつかった面接スキル	<ul><li>・昭和女子大学 非常勤講師 岡田 澄恵</li><li>・東洋大学 助教 門 美由紀</li><li>・カラカサン~移住女性のためのエンパワメントセンター~ 共同代表 山岸 素子 ほか</li></ul>
5	3月7日(土) 13:00~18:00	<b>個別支援からソーシャルアクションへ</b> [1]問題解決から社会資源の開拓へ [2]学びを実践につなげる	・(特活)多言語社会リソースかながわ(MIC かながわ) 理事長 松野 勝民 ・東洋大学 助教 門 美由紀 ほか

#### 〈申込み・問合せ〉

公益財団法人かながわ国際交流財団 多文化共生・協働推進課(担当:富江)

〒221-0835

横浜市神奈川区鶴屋町 2-21-8 第一安田ビル 4 階

TEL:045-620-0011 FAX: 045-620-0025

e-mail: tabunkajoin@kifjp.org

http://www.kifjp.org

※本講座は、神奈川県県民局くらし県民部国際課の委託により、公益財団法人かながわ国際交流財団が「かながわコミュニティカレッジ連携講座」として実施しています。